

衛生除菌水「クリアシャワー・ピュアシャワー」のご紹介

Hybrid Service

ハイブリッド・サービス株式会社

「ピュアシャワー」とは？

強力な
消臭力

+

強力な
除菌力

+

高い
安全性

ピュアシャワーは、強力な消臭力に除菌力も併せ持ち、更に高い安全性を兼ね備えた除菌衛生水です。

大手食品加工メーカーで食材の洗浄などで導入実績のあるカンファシテム（ハセツパー技研）を応用し、一般のご家庭・オフィス・店舗向けの小型の噴霧器用にパッケージ化したものです。



—消臭対策として—
生ゴミの悪臭に・・・
ペットのいる部屋に・・・
喫煙所に・・・
玄関に・・・

—感染症対策として—
リビングに・・・
人の集まる応接に・・・
待合室に・・・
店舗に・・・
保育園に・・・

Hybrid Service

「ピュアシャワー」の成分

次亜塩素酸ナトリウム
NaOCl

(アルカリ性) ※食品添加物

日本で最も幅広く使用されている食品添加物認定殺菌剤。“ハイター”等の漂白剤、プール水の殺菌剤、水道水の殺菌剤としても使用されている薬剤である。

+

希塩酸
HCl

(酸性) ※食品添加物

通常の塩酸は濃度35%＝劇物指定薬剤
塩酸は濃度10%未満であれば劇物指定から除外される。カンファ水を生成するために使用する塩酸は濃度8.5%の為劇物ではない。

+

水
H₂O

(中性) ※水道水

次亜塩素酸ナトリウム及び希塩酸は厚生労働省認定の食品添加物ですので人体には影響ございません。

ハセツパー技研

カンファシステム THE HYGIENIC SANCTUARY
Comfor system LPATP

の独自の混合技術「スワール方式」

次亜塩素酸
HOCl

+

次亜塩素酸イオン
OCl⁻

+

塩化ナトリウム
NaCl

+

水
H₂O

カンファスイ
Comfosy

=

ピュアシャワー

Hybrid Service

ピュアシャワーの特徴

短時間で強力な除菌・消臭効果

従来の塩素殺菌剤（次亜塩素酸ナトリウム※ハイター等）に比べ効果が格段に早い。

使用后効果の残留が無い

人体に無害で安全・環境に優しく無公害

中性なので安全性に優れている

塩素系でありながら中性領域（pH 6.0～7.5）



原料は食品添加物（次亜塩素酸ナトリウム・希塩酸）
このため食品（食材）の殺菌に使用できます。



★空間に噴霧し「**落下菌・浮遊菌の対策**」に有効的です。

ピュアシャワーの強力な消臭効果

人間が感じる代表的な悪臭原因成分

アンモニア (刺激臭)

硫化水素 (卵の腐敗臭)

トリメチルアミン (魚の腐敗臭)

ノルマル吉草酸 (蒸れた足の臭い)

ex.タバコ臭=アンモニア、アセトアルデヒド、酢酸、硫化水素などの複合要素

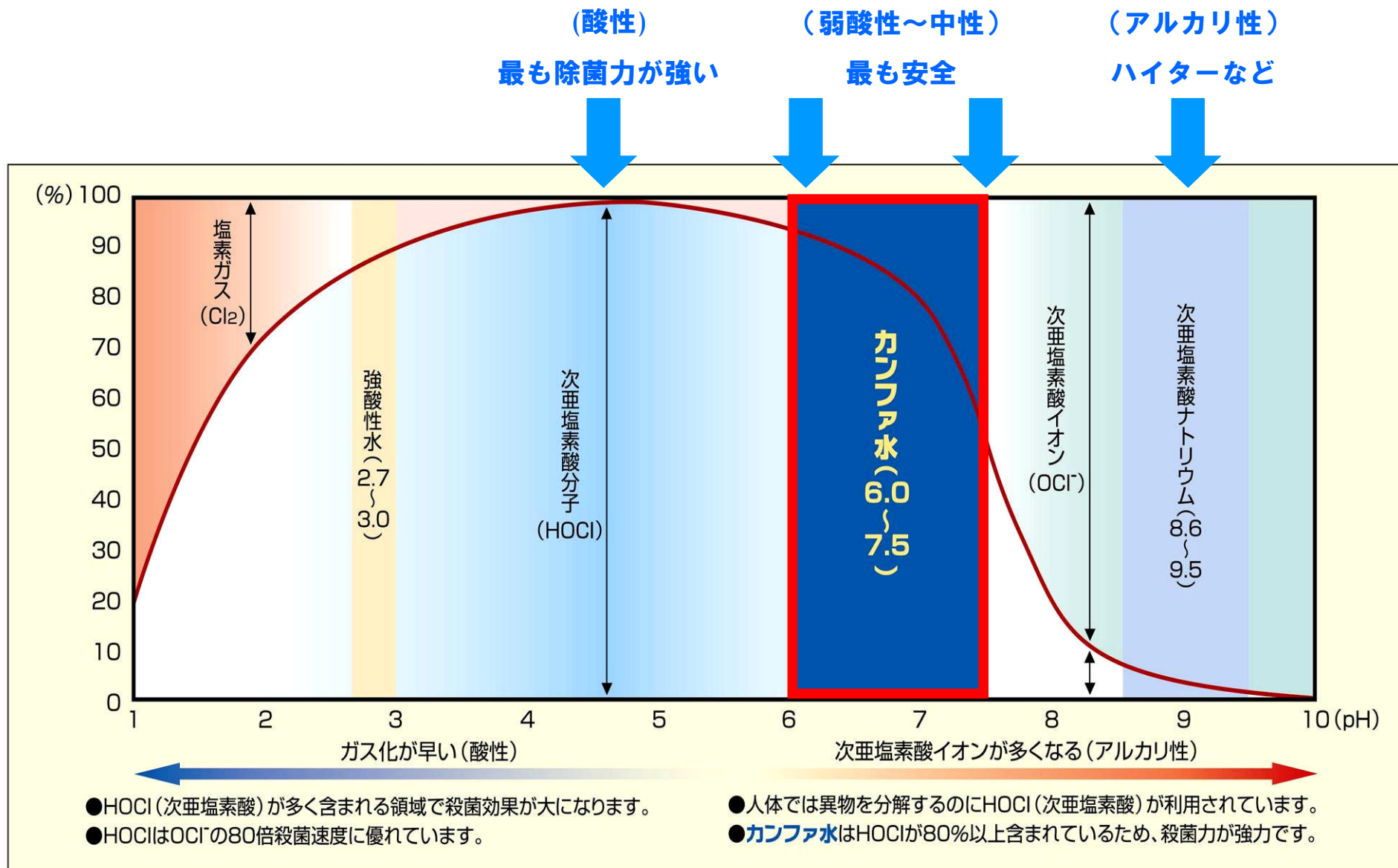
例えば、ピュアシャワーはアンモニアをジクロラミンに換えて消臭します。



ピュアシャワーは空気中の悪臭原因物質である有機物に作用して、強力な消臭効果を発揮します。

一般に市販されている消臭剤が悪臭原因物質を包み込み芳香成分に置き換えることに対し、ピュアシャワーは悪臭が立ち込める空間に噴霧することにより、水滴中の次亜塩素酸が悪臭の原因物質と反応して酸化・塩素化し、悪臭のない物質に変えます。なお、食材そのものの味覚・香りを損なうことはありません。

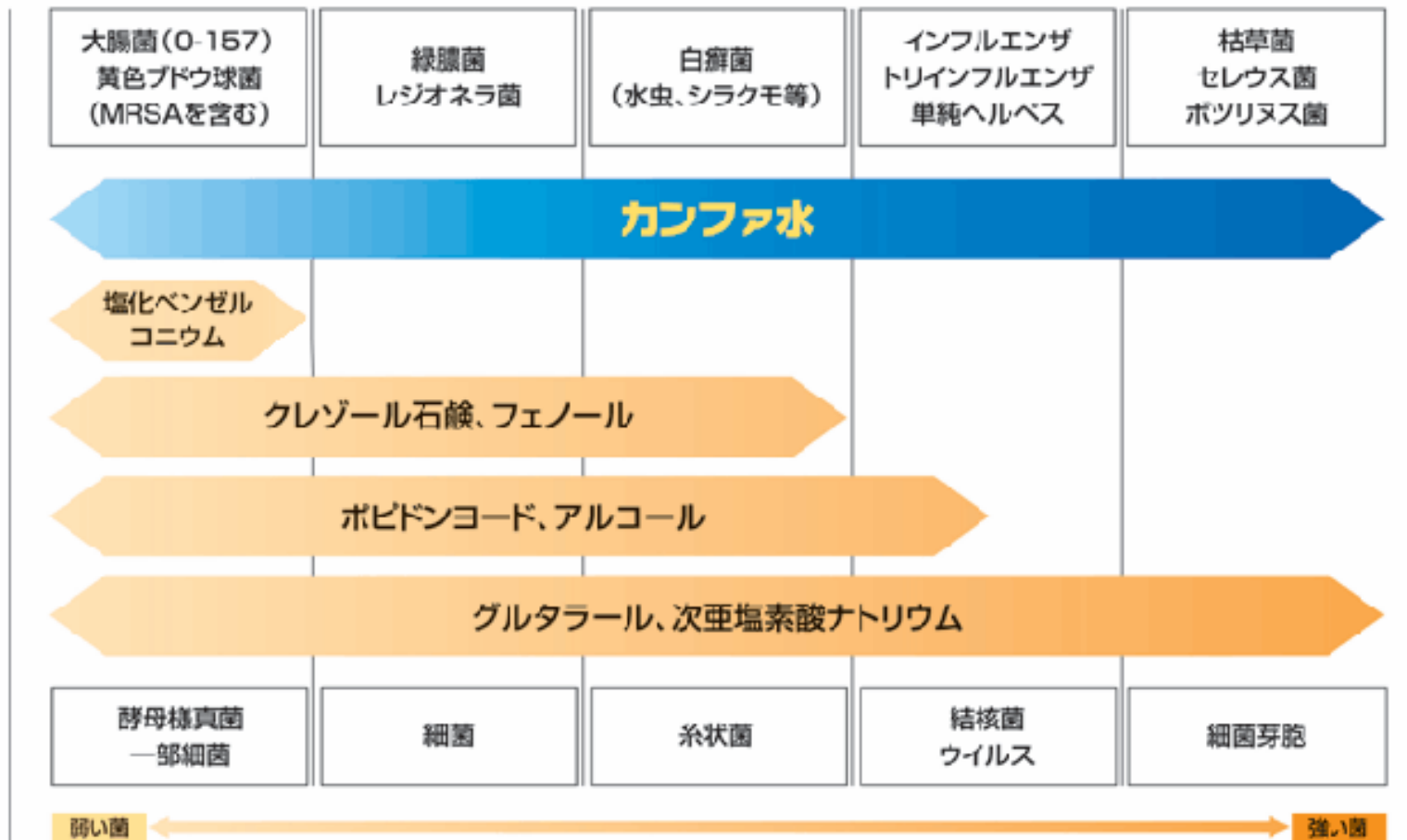
pHと遊離有効塩素の存在比率



ピュアシャワー（カンファ水）の除菌効果

ピュアシャワー（カンファ水）は弱い菌（大腸菌、黄色ブドウ球菌、レジオネラ菌、白癬菌、糸状菌）等から、強い菌（インフルエンザウイルス、鳥インフルエンザウイルス、結核菌、セレウス菌、ボツリヌス菌等）まで、ほとんどの菌に対抗できる効果があります。

代表的消毒剤とカンファ水の殺菌スペクトルの比較



ピュアシャワー（カンファ水）の実力

北里大学研究報告

トリインフルエンザウイルスに対するカンファ水の抗ウイルス作用

株式会社ハセツパー技研 御中

カンファ水の抗ウイルス作用を明らかにするため、野外から分離されたトリインフルエンザウイルス株（H7N1）を用いて、当研究室で試験を行った。

カンファ水原液（塩素濃度 200ppm）を希釈した後、ウイルス液と混合し、室温で5～60分間感作させた。その後、ウイルス液を培養細胞に加え、感染した細胞の割合から感染性のあるウイルスの量を推定した。

その結果、最終塩素濃度 50ppm 以上では5分の感作で、感染性のあるウイルスの量が検出限界（もとのウイルス量の1万分の1）未満まで減少したことが明らかとなった。

感染性のあるウイルスの量を著しく減少させられたことから、カンファ水はトリインフルエンザウイルス対策として有効であると考えられた。また、感作時間が5分と短いことは、消毒剤として利点になりうると思われた。

平成 18 年 3 月 22 日

北里大学獣医畜産学部獣医学科
人獣共通感染症学研究室

教授 中村政幸 農学博士
助教授 竹原一明 獣医学博士
助手 岡村雅史 獣医学博士

(署名)

中村政幸
竹原一明
岡村雅史



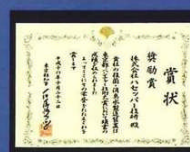
衛生管理業界初!

2004年 東京都ベンチャー技術大賞
奨励賞受賞「殺菌・消臭水製造装置」

カンファシステム



「東京都ベンチャー技術大賞」は、革新的な製品開発に挑むベンチャー企業の持つ技術力を、東京都が専門審査会を組織し、約半年間をかけ審査選定し、表彰する大変権威と名誉あるもので、衛生管理業界では弊社、株式会社ハセツパー技研が初の受賞となりました。（2004.10月22日～23日「産業交展展」にて）



日経産業新聞

2006年(平成18年)5月24日(水曜日)掲載

鳥インフルエンザ予防装置 鶏舎に洗浄液散布

ハセツパー技研



環境関連機器開発のハセツパー技研(東京・千代田)は、鶏舎に洗浄液を散布する装置を開発した。不活化作用のある食品添加物の次亜塩素酸ナトリウムと希塩酸を混ぜたアルカリ性で殺菌効果がある次亜塩素酸ナトリウムに酸性の希塩酸を混ぜて中和させた溶液を使用する。中和させることで安定性を高め、次亜塩素酸ナトリウム単体で使用する場合よりも効果を高めている。鶏舎内には噴霧装置を取り付け、装置を稼働させることで、鶏舎内に散布された溶液が、鶏舎の天井や床面に付着し、鶏舎内を殺菌する。また、増玉興農林総合研究所でも試験を依頼し、浮遊菌の制御に有効「だ」った。

「殺菌・消臭水製造装置」は、食品添加物として利用されている素材を使って、鶏の飲み水にも利用できる。価格も約10万円と、中小企業でも導入しやすい。また、増玉興農林総合研究所でも試験を依頼し、浮遊菌の制御に有効「だ」った。

「殺菌・消臭水製造装置」は、食品添加物として利用されている素材を使って、鶏の飲み水にも利用できる。価格も約10万円と、中小企業でも導入しやすい。また、増玉興農林総合研究所でも試験を依頼し、浮遊菌の制御に有効「だ」った。

Hybrid Service